

## 第1回進路希望調査を終えて

6月22日(月)が第1回進路希望調査の最終締切でした。3年生になって、「ああ、本当に進路について考えないといけないんだ。」と現実を突きつけられたのではないのでしょうか。まだまだ、分からないや決まっていけないことはありません。一番危険なのは、その現実と向き合わないことです。今回の進路希望調査、定期テスト、そして、夏休み前の三者懇談としっかりと自分の進路と向き合うきっかけにしてくれたらいいなと思います。

今回の進路だよりでは、学年全体の第1回進路希望調査を見させていただき少し心配な事をいくつか挙げておきます。必ず、読んで、これからの進路展望等に生かして行ってください。

### 1. 提出期限を必ず守る意識！

今回の進路希望調査は、6月22日(月)が最終提出締切でした。その前に、各担任の先生がクラス締切を設けていたはずですが、クラス締切、最終締切も含めて、期限をしっかりと守ることができましたか。本当に早い人は、次の日に提出をし、担任に相談しにいく姿が見受けられました。何事もスタートが大切です。提出期限を意識し、保護者としてしっかりとお話をできたという人は今後も心配いらないと思います。しかし、中には心配とを感じる人もいたのが現実です。

1番の心配事は、保護者の方に進路希望調査が渡っていないことです。期限が近づいても、調査のプリントすらもらっていないという連絡をいくつか耳にしました。期限が近づいて慌てて、見せた人もいたのではないのでしょうか。進路の書類の中には、ギリギリで気づいてはもうどうにもできない事がたくさんあります。何度も伝えてはいますが、進路を歩んでいくのは、自分自身です。先生でも、保護者の方でもないのです。つまり、進路の手続きが上手く進んでいかないと困るのは君たちなのです。特に担任の先生方は、本当に君たちの将来を考えて、色々な事を事前に調べ、準備してくれています。保護者の方も、進路実現のためにたくさんのサポートをしてくれているはずですが、今回期限について、意識が甘かったなと感じたのであれば、まだ間に合いますので意識を入れ替えてほしいと思います。

### 2. 配布物を読む、そして、調べる意識を！

前回の進路だよりの守るべきポイントとして、「公立、私立共にスクールガイドをしっかりと見るべし！」、「正しい書類の書き方を意識すべし！」を挙げていました。興味ある高校がまだ分からないや定まっていけないのは全然大丈夫です。これから、まだまだ考えて、決めていく時間はあります。しかし、分からないままでもいいとは思わないでほしいです。進路希望調査を記入するにあたり、事前に私立・公立スクールガイドを配布したはずですが、今回、全てを頭に入れるとは言いませんが、冊子を開いて、どのような高校にあるか調べましたか。どのような学科・コースがあるのか調べましたか。将来輝く進路選択の一番の近道は「情報収集」です。今日、明日からでも構いません。スクールガイドを読んでみてください。

また、学校名や学科・コース名を正しく記入できていないことも気になりました。「学校名は略称にしない」と記入していたにも関わらず、「成章(正:京都成章)」や「明德(正:京都明德)」や私立でほとんど存在しない「普通科」と記入しているなど、進路だよりを読んだり、スクールガイドや各校のHPを調べたりすると分かる事ばかりです。

この先、希望する高校の募集要項などはもっとたくさんの情報が書いてあります。提出期日や受験料の納付期限、合格後の手続き等まで、見逃してはいけないものばかりです。進路に関する資料については、君たちが隔々まで目を通し、その後、保護者の方にも見てもらうという意識をもってください。本当によろしく願います。

### 保護者の皆様へ

お忙しい中、第1回進路希望調査提出へのご協力ありがとうございました。もう少して三者懇談も始まります。進路選択に向けて、今後も連携をよろしくお願いたします。今後の進路希望調査や懇談に向けてのお願いです。お子様には、自分から時間を作ってもらいなさいとは伝えていますが、「中々進路について話をしない」、「すぐ帰るで進路希望調査の配布を行いました。」のメッセージが来たのに渡してこないなどの場合は、必ず、お子様の方にお声掛けください。大変お忙しい中とは思いますが、よろしくお願いたします。進路主事や各担任からもお声掛けさせていただきますがご協力よろしくお願いたします。